

2024年 **6月22日** [土]

**14:00**開演 **13:30**開場

会場 **川崎市アートセンター小劇場**

料金 | 全席指定・税込み ★ 発売日: 4/22 [月]  
一般2,400円 学生1,300円 小学生600円  
2枚セット券4,300円 障がい者割引1,600円  
年間パスポート9,000円 (6月公演前までの限定販売)

第 **111** 回

川崎市アートセンター

# しんゆり 寄席

**抽選会!**

仲入り後、演者からの  
プレゼントが当たる  
抽選会を開催!

ゲスト演者  
**林家正雀**

**左の腕**

(松本清張)

ゲスト演目

世話人  
**初音家左橋**

世話人  
**一玄亭米多朗**

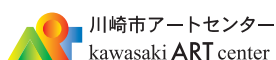
前座  
世話人  
世話人  
ゲスト演者

金原亭駒介  
初音家左橋  
一玄亭米多朗  
林家正雀



主催・会場・お問合せ: **川崎市アートセンター**  
TEL: 044-955-0107

後援: NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり



COLORS  
FUTURE  
ACTIONS  
KAWASAKI 100th

●発熱や咳など体調に不安のある方は  
ご来場をお控えください。  
また手指消毒、咳エチケット等にご配慮ください。

# しんゆり寄席

左の腕  
(松本清張)つて?!



## 松本清張の小説を落語化

江戸で飴売りをして暮らす卯助と娘のおあき。ある時、二人は深川の料理屋・松葉屋で働くことに。真面目な二人を内儀は重宝するが、卯助は常に左腕の肘の下を白い布で巻いていて…

松本清張の短編集「無宿人別帳」に収載されている「左の腕」を、二代目橘家文蔵が清張の許しを得て落語化。

2024年

6月22日 [土]

14:00開演 13:30開場

会場 川崎市アートセンター  
小劇場

### 今年度の公演スケジュール (予定)

2024年 8月24日 (土)  
11月9日 (土)  
2025年 1月18日 (土)  
3月8日 (土)

※すべて14:00開演 (13:30開場)

料金 | 全席指定・税込み

一般2,400円 | 学生1,300円 | 小学生600円

2枚セット券4,300円 (2名様でお得にご鑑賞いただけるチケットです。)

障がい者割引1,600円 (窓口・電話のみ、要障がい者手帳、付添1名まで同額)

※年間パスポートをご利用のお客様は「追加券」を1,800円で販売いたします。

※20名様以上でのご鑑賞には団体割引がございます。劇場までご相談ください。

※学生チケットのお客様は公演日に学生証のご提示をお願いする場合がございます。

◎年間パスポート9,000円 (6月公演前までの限定販売、6月公演完売の場合をのぞく、窓口・電話のみ)

チケット取扱い | しんゆりチケットセンター (川崎市アートセンター内)

TEL 044-959-2255 (9:00~19:30、毎月の施設点検日のぞく)

WEB <https://kawasaki-ac.jp>

窓口 9:00~19:30 (毎月の施設点検日のぞく)

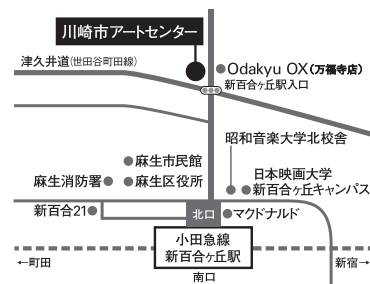
※電子チケット (WEB販売のみ) をご希望の方は、引取り方法で「チケットれすQ」をお選びください。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

主催・会場・お問合せ

川崎市アートセンター

小田急線新百合ヶ丘駅北口 徒歩3分  
〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1  
TEL: 044-955-0107 <https://kawasaki-ac.jp>



※駐車場はございません。



はやし  
まさ  
ずん  
はやく  
林家正雀

1974年 八代目林家正蔵に入門。  
1982年 師匠没後、橘家文蔵一門へ。  
1983年 真打昇進。  
1996年 平成8年度芸術選奨大衆芸能部門新人賞。等



いち  
げん  
てい  
よね  
たろう  
一玄亭米多朗

大田区出身多摩区在住。  
1988年 桂米助に入門。  
2002年 真打昇進。桂米多朗となる。  
2007年 川崎市多摩区初代観光大使就任。  
2009年 アルテリッカ演芸座座長就任。  
2014年 かわさき産業親善大使就任。  
2023年 一玄亭米多朗に改名。



はつ  
ね  
やさ  
き  
よう  
初音家左橋

川崎市出身多摩区在住。  
1979年 十代目金原亭馬生に入門。  
1995年 真打昇進、  
同年国立演芸場花形演芸会金賞受賞。  
2002年 文化庁芸術祭優秀賞受賞。  
2023年 川崎市文化賞受賞。等